

## はじめに

多くの方は、初級ハムと呼ばれる第4級や第3級アマチュア無線技士の資格を得てアマチュア無線を始められたことだと思います。そして、アマチュア無線の楽しみがわかってきたところにあるのが、上級ハムと呼ばれる第2級や第1級アマチュア無線技士の資格です。

アマチュア無線を楽しむために必要な無線従事者の資格には、このように第4級から第1級までありますが、その資格は上級になるほどアマチュア無線をより広く楽しめる、いわゆるインセンティブ（意欲を刺激する）な制度になっています。

平成17年10月から無線従事者国家試験のやり方が変更になり、以前に比べると上級ハムの資格の取得が容易になりました。これを機会に、多くの方が上級ハムの資格を得てアマチュア無線を楽しんでいただければと思います。本書が、上級ハムを目指す方々にとって、日常のアマチュア無線活動と共に資格取得のお役に立てば幸いです。

本書の前身である『上級ハムになる本』についてはこのあとにある「新・上級ハムになる本 発行にあたって」にくわしく紹介されていますが、無線工学編の執筆にあたっては電気と磁気や電気回路、アンテナ、電波の伝わり方などの基礎的な部分は30年以上の実績を持つ『上級ハムになる本』を極力生かすようにしました。また半導体や無線機（送信機、受信機）、測定など新しい技術が生まれたり様変わりしたものについては思い切って整理をし、書き直しや追加をしました。

最後に、『上級ハムになる本』として本書の基礎を作られたJA5AF 大塚先輩に敬意を表すると共に、法規編の執筆をいただきましたJA1MKS 野口幸雄氏、そして本書を企画し共同作業のお手伝いをいただきましたCQ出版社の関係各位に、心からお礼を申し上げます。

2005年12月 JA1AYO 丹羽 一夫